

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権……償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

備品・車両運搬具……定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込み方式を採用している。

2. 会計方針の変更

公益法人会計基準(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会制定)を採用している。

3. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	399,439,404	541,037	0	399,980,441
定期預金	0			0
小 計	399,439,404	541,037	0	399,980,441
特定資産				
退職給付引当預金	2,392,766	523,208	0	2,915,974
減価償却引当預金	18,159,245	3,222,738	0	21,381,983
経営安定化準備資金	0	34,624,115	0	34,624,115
小 計	20,552,011	38,370,061	0	58,922,072
合 計	419,991,415	38,911,098	0	458,902,513

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
有価証券	399,980,441	399,980,441		
定期預金	0			
小 計	399,980,441	399,980,441	0	0
特定資産				
退職給付引当預金	2,915,974			2,915,974
減価償却引当預金	21,381,983		21,381,983	
経営安定化準備資金	34,624,115		34,624,115	
小 計	58,922,072	0	56,006,098	2,915,974
合 計	458,902,513	399,980,441	56,006,098	2,915,974

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	22,886,175	16,550,252	6,335,923
車両運搬具	9,250,930	4,831,731	4,419,199
合 計	32,137,105	21,381,983	10,755,122

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債券の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債券の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収金	7,471,469	0	7,471,469
合 計	7,471,469	0	7,471,469

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに額面金額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに額面金額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	額面金額	時価	評価損益
東京都公募公債(30)20	100,000,000	98,090,000	△ 1,910,000
第73回利付国債(30年)	100,000,000	77,368,300	△ 22,631,700
5回東京都公募公債グリーンボンド30	100,000,000	76,740,000	△ 23,260,000
利付国庫債券(20年)第182回	63,750,000	60,715,500	△ 3,034,500
福岡市2022年度第8回公募公債 (グリーンボンド・10年)	50,000,000	50,200,000	200,000
合計	413,750,000	363,113,800	△ 50,636,200

8. 補助金額の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加分	当期減少分	当期末残高	貸借対照 表上の記 載区分
令和5年度 ふくおか豊かな海づくり協会 種苗生産事業費補助金	福岡県知事 服部 誠太郎	0	42,523,000	42,523,000	0	—
合計		0	42,523,000	42,523,000	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益への振替額	3,243,250